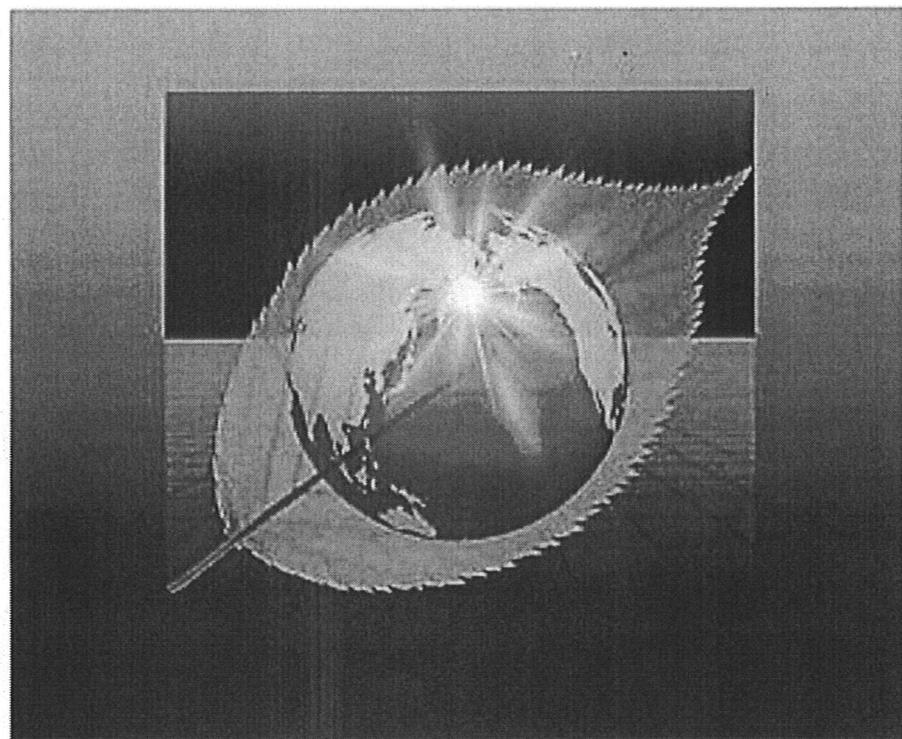


2012年
環 境 行 動 計 画 書



平成 24年 10月

有限会社 治下組

1. 取組方針

取 組 方 針

当社は、地球環境保全重要性を認識し、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮し、社会に貢献します。

1. 環境マネジメントシステムを運用し、環境目的・目標の継続的な改善を図る。
2. 環境関連法規及び協定・要求事項を遵守する。
3. 環境活動の推進にあたり、管理体制を整備し、環境方針を事業所内に掲示し、社員に理解を求める。
4. 当社の事業活動において、下記の項目について重点的に推進する。
 - 産業廃棄物の削減、分別を徹底し再資源化を図る。
 - 電気、ガス、水道のエネルギー消費の低減を図る。
 - 水、紙の使用量の低減を図る。
 - 低騒音型、排出ガス対策型の機械を使用した計画を行う。

2012年 10月 10日

有限会社 治下組

代表取締役社長 治下 豊

4. 環境負荷の低減目標

平成25年 度)に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。

* 数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも23年度です。

【目標1】二酸化炭素の総排出量を3%削減する(売上高当たり)



【目標2】コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標3】水使用量を3%削減する



【目標4】建設副産物の適正処理及び建設リサイクル法手続きの徹底。

5. 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】二酸化炭素排出量の削減

- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 冷暖房の運転基準温度を設定し管理する(夏季28°C 冬季20°C)
- ・ 冷暖房機のフィルター清掃及び清掃間隔を設定し実施する
- ・ 使わない電気は、コンセントを抜く
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ 社用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する
- ・ 充分な車間距離をとって急な減速や加速をしない
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する
- ・ 排気ブレーキは必要時ののみ手動で行う
- ・ 重機等、低燃費・低排出ガス仕様を使用する

【取組2】廃棄物の適正管理

- ・ 産業廃棄物の分別処理の徹底
- ・ 産業廃棄物処理伝票(マニフェスト)の管理
- ・ 産業廃棄物の排出量の確認・集計
- ・ 産業廃棄物収集・運搬業許可証の表示

【取組3】コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

6. 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、二半期ごとに
取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。